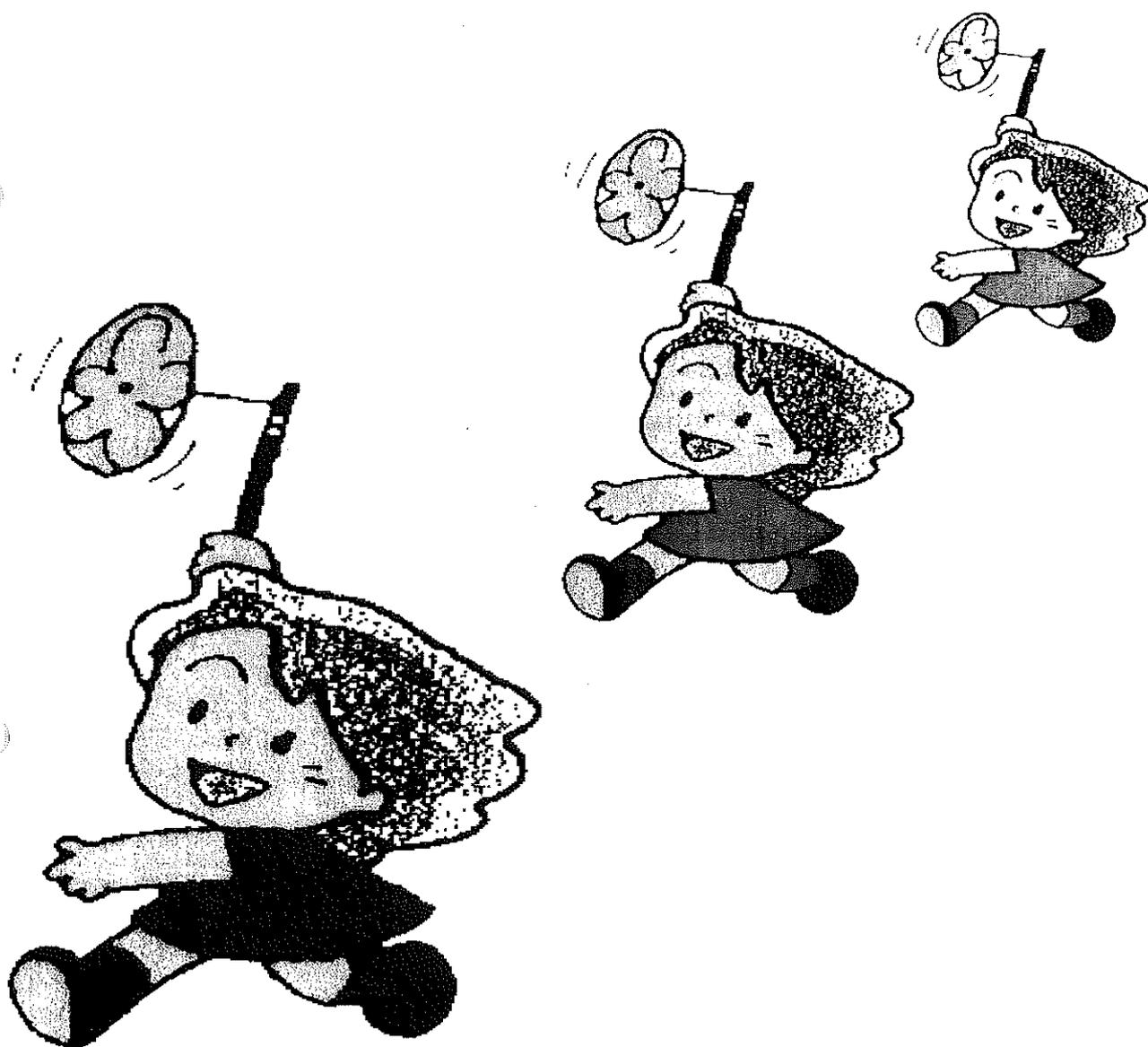


# 平成20年度事業報告書(案)



社会福祉法人 京都市南区社会福祉協議会

## 平成20年度 事業報告書 目次

I 概括	・・・・・・・・	1
II 事業の概要	・・・・・・・・	1
III 事業の報告		
1. 諸会議の開催	・・・・・・・・	7
2. 区社協の基盤強化のための取り組み	・・・・・・・・	9
3. 学区社会福祉協議会活動の推進	・・・・・・・・	10
4. 高齢福祉分野の取り組み	・・・・・・・・	13
5. 障害福祉分野の取り組み	・・・・・・・・	15
6. 子育て支援・児童福祉分野の取り組み	・・・・・・・・	17
7. 南区ボランティアセンター事業の実施	・・・・・・・・	18
8. 地域福祉のネットワーク活動の推進	・・・・・・・・	20
9. 福祉相談・権利擁護・生活福祉資金貸付事業	・・・・・・・・	22
10. 広報・啓発活動	・・・・・・・・	23
11. 社会福祉に関する調査・研究、研修活動の推進	・・・・・・・・	24
12. 福祉関係団体の地域福祉事業の支援	・・・・・・・・	25
13. 地域福祉施設の運営と機能強化	・・・・・・・・	26

# 平成20年度事業報告

## I. 概括

### 1. はじめに

平成20年度は南区社協が社会福祉法人となって丸20周年を迎える年となった。また南区基本計画と一体的に地域福祉の推進をはかるために平成19年度に策定作業を進めた「第2期地域福祉活動計画」を完成させ、これを基に事業推進にあたる初年度となった。

こうした状況のもと新たな前進に向けた歩みを始める年として位置づけ、次の5つの重点課題を掲げて地域福祉活動の推進に取り組んだ。

#### (1) 学区社協活動の充実

第2期地域福祉活動計画の具体化、学区への個別支援の充実

#### (2) 総合相談・援助活動の充実

地域福祉権利擁護事業の充実、関係機関との連携の強化

#### (3) 南区基本計画に基づく各事業の充実

地域福祉推進、子育て支援、こころの健康、安心・安全のまちづくりの推進

#### (4) 健康すこやか学級事業の充実

全学区実施（目標）、関係機関との連携関係の充実

#### (5) 高齢者の見守り・支援のネットワークづくり

地域包括支援センター等関係機関と学区との連携強化

## II. 事業の概括

### 1. 区社協の基盤強化

#### (1) 賛助会員の募集活動の推進

区社協・学区社協活動の自主財源確保のため、学区自治連合会・町内会の協力を得て、学区社協と連携して賛助会員募集活動に取り組んだ。事務局として学区説明会への参加に努めた。経済状況が大変厳しい中であつたが、平成20年度実績は区全体で総額10,655,500円となった（対前年度比較120,400円の減額）。

## (2) 共同募金運動との連携、配分事業の推進

地域福祉活動のもうひとつの主要財源である共同募金運動の中で、南区共同募金会と連携し啓発・街頭募金、学区社協・学区支会懇談会を継続実施した。また平成20年度に京都府共同募金会の監査を受け、その指摘事項に基づいて共同募金に関するPRや共同募金会ホームページでの事業報告の改善のための取り組みを進めた。

平成20年度の区内の募金総額は10,182,618円で、その内5,774,325円が平成21年度の事業財源として南区社協への配分が決定された。

## 2. 学区社協活動の推進

### (1) 学区社協への支援・協力

学区社協との連携・活動支援を図るため、関係機関との連絡調整にあたりとともに各学区社協の活動・行事への参加に努めた。また学区社協会長会議を開催し、京都府共同募金会の監査結果の報告、地域福祉権利擁護事業に関する説明などの機会を設けた。

また賛助会費実績に基づき基本活動助成の交付及び在宅老人ふれあい事業、障害者地域交流事業、広報紙発行などの各種活動助成などを通じて支援活動を行った。

### (2) 健康すこやか学級事業の推進

重点課題に掲げた健康すこやか学級事業について、実施学区数は増えなかったが、当該学区の努力と地域包括支援センターや介護予防推進センターなど関係機関との連携が進んだことにより、実施学区で内容の充実につながる取り組みが広がった。

## 3. 高齢福祉分野の取り組み

### (1) 入浴サービス事業の実施（実施日は毎週水曜日・金曜日の午前・午後）

平成20年度は、南さつき会の協力のもと、年間84.5日（前年度88.5日）実施した。サービス利用状況は年間延べ371人（前年度は426人）であった。

平成21年度上半期で、諸般の事情から本事業を終了する方針を確認（第4回理事会）することになったが、今後、現在の利用者に親身な対応に努めると同時に、現在の介護保険制度の問題で介護サービスを利用しにくい状態にある高齢者の入浴ニーズをどうしていくかは継続した課題となっている。

## (2) 寝具のクリーニング活動の推進

平成20年度も京都洛南ライオンズクラブからの資金援助と共同募金配分金を財源に、学区社協を実施主体として一人暮らし高齢者や高齢夫婦世帯等の世帯を対象に全区で実施した。区全体での実施件数は543件（前年度593件）であった。

## 4. 障害福祉分野の取り組み

### (1) こころのふれあい交流サロン「ふれあいサロン“みなみ”」の運営

南老人福祉センター内にある「ふれあいサロン“みなみ”」（平成11年度開設）の運営にあたった。この中で実行委員会の構成団体である保健所、家族会、共同作業所、ボランティア、医療機関等の精神保健福祉関係者等との協働と地域住民の交流促進にあたった。また心地よい利用環境を提供できるよう開設以来できていなかったサロンの老朽設備の整備を行った。

### (2) 精神障害者共同作業所「すぎなハウス」の運営支援

こころに悩みをもつ方や発達障害のある方などが通所する精神障害者共同作業所すぎなハウスの運営を支援した。この中で、「南区こころの健康を考える会」に参加する区内の関係機関・関係団体が実施する諸事業への参加・連携に引き続き努めた。

また作業所パンフレットを作成し、作業所の啓発・主要授産商品（クッキー等）のPRに努めた。また区社協の敷地内の清掃業務の就業機会を提供するなどにより仕事づくりの支援を行った。

## 5. 子育て支援・児童福祉分野の取り組み

### (1) 南区子ども問題連絡会や区役所、関係団体・施設との協働による子育て支援活動の企画・実施

南区子ども問題連絡会への参画を通じ、区行政、子育てサポート Ma. Moon（マ・ムーン）等のボランティア、関係団体と連携し、連絡会の諸事業の推進にあたった。その中で、第4回子育て支援ボランティア養成講座を開催し、「子育て支援ルーム すくすくみなみ」の充実・開所日の増加に取り組んだ。

また、親子交流イベントとして「第6回親子みんなでつながろう！」の開催にあたり関係団体との連携強化に努めた。

## 6. 南区ボランティアセンター事業の実施

### (1) 体験・研修事業

平成20年度は、子育て支援ルームの充実に力を入れ、第4回子育て支援ボランティア養成講座（前記）を開催し、ボランティア活動の促進にあたった。また、中高生のユースアクション（夏休み・青少年の福祉体験）をはじめとして、学校・関係団体の連携促進に努め、地域を基盤とした児童・生徒の学びの機会を提供した。

また認知症サポーター養成のための研修開催が促進されるよう啓発に努めた。

従来実施してきた入門講座については関係団体との連携を密にするための見直しを行うことにし平成20年度の開催は見送った。

### (2) 災害時要配慮者支援及び災害ボランティアセンターの環境整備

災害時要配慮者を交えた防災対策を進めるため、区役所の安心・安全のまちづくりネットワーク形成事業と連携し唐橋学区での防災のまちづくり研修会の開催協力にあたった。また障害のある人・当事者の立場から防災対策に取り組む「らくなん勉強会」（洛南身体障害者福祉会館内）の活動に関わり、講演会の開催、区内関係機関との連携づくりなどを応援した。

### (3) 「南区社協ボランティアセンター」の整備

南区社協ボランティアセンター（唐橋第二市営住宅1階、平成9年に開設）の貸出し等によりボランティア団体・会員団体の活動支援を進めた。

またセンター設備・備品が老朽化してきたため、利用者により良い環境を提供するため電話機・ファクシミリ、ワイヤレススピーカー、パソコン、プリンター等の買い替えを行った。

## 7. 地域福祉のネットワーク活動の推進

### (1) 「南区地域福祉推進会議（委員会）」の共同運営

京（みやこ）・地域福祉推進プランを推進する「南区地域福祉推進委員会」の事務局を区役所と共同で担い「地域福祉推進のためのシンポジウム」を開催した。平成20年度のシンポジウムは福祉大会と別日に開催し、地域包括支援センターと地域との連携促進をテーマに実施した。

なお、平成19年度来検討いただいていた「第2期地域福祉活動計画」の答申を受

け、南区基本計画との共同体制のもと新しい南区社協の地域福祉活動計画を推進するための指針を策定することができた。

## 8. 福祉相談・権利擁護・生活福祉資金貸付事業

### (1) 地域福祉総合相談の推進

区社協の重要な機能の一つである総合相談の業務を通じ、一般住民や地域の関係団体等の方々からの様々な相談に対応し、関係機関とのネットワークを活かしながら問題解決に向けて援助に努めた。

平成20年度は、集計できている年間の相談対応実績は191件（前年度217件）であった。

### (2) 地域福祉権利擁護事業の推進

「地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）」は、平成19年度から市内全11区社協が基幹的社協として事業実施するようになって2年目を迎えることになった。

平成20年度は、年間でのべ833回の支援を行った。平成20年度当初の契約数33件、待機22件が平成20年度末現在で契約数36件、待機41件に伸ばすことができた。

この結果、平成21年度京都市予算で担当職員の増員のための予算化実現につながった。

## 9. 広報・啓発活動

広報活動では、広報紙「かざぐるま」を年2回（通常号と賛助会員募集特別号）を全世帯配布で発行し、区民への社協活動の広報とPRに取り組んだ。賛助会員募集特別号では従来どおり各学区の前年度賛助会費実績と学区活動紹介を行ったが、社会情勢・経済情勢が厳しい中で、今後はより学区活動の実績が伝わり賛同を得られるよう改善も求められている。

また、長く変わっていなかった区社協のホームページの抜本的な改修作業に取り組み、平成21年度からは新しい内容での情報発信ができるようになった。

## 10. 南区社会福祉大会の開催

平成20年度は法人設立20周年となった。第2期地域福祉活動計画の初年度ともなった平成20年度の福祉大会を記念大会として開催し、京都市・区内の関係者参加のもと、記念式典においては従前の表彰に加え20年間入浴サービスボランティアとして活動いただいた南さつき会会員の特別表彰を行った。

また2部の懇親会は多数の来賓・関係者で20周年を祝した。

### Ⅲ. 事業の報告

#### 1. 諸会議の開催

##### (1) 基本会議

###### ① 三役会 [5回]

日時	場所	議題
5月15日(木) 午前10時30分～	南区社協ボランティア アセンター	① 平成19年度事業報告(案)について ② 平成19年度一般会計決算(案)について ③ 経理規程の改定について ④ 評議員の承認について
7月28日(月) 午後2時～	南区社協ボランティア アセンター	① 理事会・学区社協会長合同会議の議題について ② 法人設立20周年記念大会について
10月16日(木) 午前10時30分～	南区社協ボランティア アセンター	① 法人設立20周年記念第20回南区社会福祉大会について ② 理事会・学区社協部会の開催について ③ 第2次予算補正案件について
11月20日(木) 午後5時～	やま繁	① 第20回南区社会福祉大会報告について ② 啓発用資料の作成について ③ 理事会、学区社協会長会議について
3月16日(月) 午後1時30分～	南区社協ボランティア アセンター	① 理事会・評議員会の議案について ② 賛助会費の企業からの区社協直納分の取り扱いについて ③ 事務局の嘱託研究員の退職、及び補充

###### ② 理事会 [4回]

日時	場所	議題
5月29日(木) 午後2時00分～	南区役所 ホール	① 評議員の承認について ② 平成19年度事業報告について ③ 平成19年一般会計決算について ④ 経理規程の改定について
8月4日(月) 午前10時30分～ ※学区社協会長との合同会議	南区社協ボランティア アセンター	① 第2期地域福祉活動計画について ② 平成20年度予算第1次補正について ③ 評議員の補充について ④ 地域福祉権利擁護事業運営要綱の一部改正について

12月18日(木) 午前10時～	南区社協ボランティア アセンター	① 非常勤職員の給与改定について ② 平成20年度一般会計予算の第2次補正について ③ 区社協会長表彰要項の改定について
3月26日(木) 午後1時30分～	南区役所 ホール	① 会員の加入承認について ② 評議員の承認について ③ 平成20年度一般会計補正予算について ④ 平成21年度事業計画について ⑤ 平成21年度一般会計予算について ⑥ 入浴サービス事業について

### ③監事会[1回]

日時	場所	議題
5月22日(木) 午前10時30分～	南区社協ボランティア アセンター	① 平成19年度の法人運営及び事業報告について ② 平成19年度の一般会計報告について ③ 平成19年度会計に係る監査について ④ 監査報告について

### ④評議員会[2回]

日時	場所	議題
5月29日(木) 午後3時30分～	南区役所 ホール	① 平成19年度事業報告書について ② 平成19年度一般会計決算について
3月26日(木) 午後1時30分～	南区役所 ホール	① 平成20年度一般会計補正予算について ② 平成21年度事業計画について ③ 平成21年度一般会計予算について ④ 監事の選任について

## (2) その他会議

### ①学区社協会長会議 [3回]

日 時	場 所	議 題
8月4日(月) 午前10時30分～ ※学区社協会長との合同会議	南区社協ボランティアセンター	① 第2期地域福祉活動計画について ② 平成20年度予算第1次補正について ③ 評議員の補充について ④ 地域福祉権利擁護事業運営要綱の一部改正について
9月11日(木) 午後3時30分～	保養所きよみず	①第20回南区社会福祉大会表彰者の決定について
12月18日(木) 午前11時～	南区ボランティアセンター	① 会長表彰要項の改定について ② 京都府共同募金会監査(12月5日)について ③ 賛助会員募集活動の推進について ④ 南区における地域福祉権利擁護事業の現状について

### ②福祉推進員懇談会 [1回]

日 時	場 所	議 題
12月4日(木) 午後4時30分～	ホテルセントノーム京都	① 入浴サービス現状報告 ② 講演「介護保険サービスと高齢者の“暮らし”について」

## 2. 区社協の基盤強化のための取り組み

### (1) 財政基盤の強化

#### ① 賛助会員の募集活動の推進

本会の財政基盤強化と活動資金確保のため、学区社協と連携して賛助会員増強活動を進めた。

#### 【賛助会員実績】

	金 額	内 訳
個人賛助会員	5,252,900円	9,222人
町内一括	3,869,600円	201件
法人賛助会員	1,533,000円	402件
賛助会費総額	10,655,500円	—

## ② 予算対策活動の推進

平成20年度京都市社会福祉予算に関する重点要望項目として、京都市社会福祉協議会を通じて4項目の要望を提出した。(1)の要望については、平成21年度より人件費の加算が得られることとなった。しかし他の要望は実現には至らず、継続した要望活動を行っていくことが必要となった。

### 【重点要望項目】

- (1) 地域福祉権利擁護事業を拡充するための人件費・事業費補助を充実されたい。  
(継続)
- (2) 本会事務局の拠点整備のため、「南区地域福祉総合センター」(仮称)を建設されたい。(継続)
- (3) 他区社協と同様、南区社協ボランティアセンター(京都市唐橋第二市営住宅内)の維持管理費の一部補助を図られたい。(新規)
- (4) 介助・送迎ボランティアの協力による「老人入浴サービス」は介護保険制度下の現段階においても利用ニーズは残されており、引き続き継続されたい。  
(継続)

## ③ 共同募金運動の推進

南区共同募金会との連携のもと、共同募金運動を推進した。

### 【街頭募金啓発活動実施状況】

第1回	10月 1日 (水) 午後 4時～ 5時	京都駅八条口 アバンティ周辺
第2回	10月 21日 (火) 午前10時～11時	東寺東門～南門周辺

### 【学区社協会長と南区共同募金会役員との懇談会】

日時	場所	議題
9月11日(木) 午後4時30分～	保養所きよみず	① 平成20年度における募金目標額について ② 「南区街頭募金啓発活動」について ③ 平成19年度共同募金受配事業報告について ④ 平成20年度共同募金受配事業計画について

## 3. 学区社会福祉協議会活動の推進

### (1) 学区社協への支援・協力及び各種地域福祉活動の推進

#### ① 健康すこやか学級事業(財源:市受託金)

京都市からの委託事業として、学区社協を実施主体として活動を推進した。1回1万円の活動助成金を交付するとともに、介護予防として有効な取り組みを取り入

れるなど質的充実を図るための支援を行った。

平成20年度は南区全体で実施回数合計172回となった。

② 南区在宅老人ふれあい事業（財源：共同募金）

高齢者のふれあいと交流を目的とした会食会や配食サービスなどが全学区で実施され、活動助成金の交付や暮らしの学習講座の開催など活動への支援を行った。

【実施状況】

学区	健康すこやか 学級	会食会	配食サービス (友愛訪問)	敬老会
梅 逕		○		○
東梅逕	○	○	○	
九 条	○		○	
弘 道	○	○	○	○
塔 南			○	○
南大内	○	○	○	○
唐 橋	○	○		○
陶 化		○	○	○
東 和	○	○		
山 王	○	○		○
吉祥院	○	○		○
祥 豊	○	○	○	○
祥 栄		○	○	○
上鳥羽	○	○	○	
久 世	○	○	○	○

※ ○は実施していることを表す。

③ 障害者地域交流事業（財源：共同募金）

障害者の社会参加と地域でのふれあいを促進することを目的に実施された活動に対して活動助成金の交付や、関係機関との連絡調整等の協力を行った。

【実施状況】

学区	学びあう活動	ふれあう活動	支えあう活動
唐 橋	・唐橋小学校4年生障害者福祉勉強会	・学区民体育祭に障害者売店設置 ・南区民ふれあい祭りに障害者売店出店 ・第25回「唐橋歩もう会」外出レクリエーションの実施 ・西寺育成苑まつり	・障害者との懇談会 ・障害者の会「歩もう会」組織強化

陶 化	—	・「ミニ運動会」の開催	—
吉祥院	・障害者問題理解促進 研修会 「小さな巨匠展」	・ふれあい餅つき交流の 集い ・地域ふれあい夏まつり ・遊ぼう学ぼう	・ボランティアサークル 「らくよう」の育成 ・プライベートサービス
久 世	—	・「わの会」外出レクリエ ーションの実施	—

#### ④寝具クリーニング活動の推進

(財源：賛助会費、共同募金、京都洛南ライオンズクラブからの寄付金)

平成20年度も全学区において実施され、実施件数は南区全体で543件であった。(平成19年度 593件)

#### 【実施状況】

学 区	実施日	件数	学 区	実施日	件数
梅 逕	H21年2月19日	11	東 和	H20年6月9・10日	53
東梅逕	H21年2月19日	3	山 王	H20年5月21・22日	57
九 条	H21年2月23日	34	吉祥院	H21年3月23・24日	68
弘 道	H21年3月27日	15	祥 豊	H21年3月16日	29
塔 南	H21年3月23・30日	64	祥 栄	H21年3月17日	23
南大内	H21年3月3日	32	上鳥羽	H21年3月25日	28
唐 橋	H20年10月27・31日	46	久 世	H21年2月21日	25
陶 化	H20年5月17日	55	合計 543件		

#### ⑤青少年健全育成活動 (財源：共同募金)

学区域での青少年問題対策活動(夜間パトロール・子ども会活動・研修会の開催等)を振興するため、全学区に助成金の交付を行った。

#### ⑥広報活動 (財源：共同募金)

地域住民への社会福祉情報の提供、啓発を目的にした学区社協の広報紙発行活動に対し助成金の交付等の支援を行った。

#### 【実施状況】

学 区	広報紙の名称
梅 逕	「梅逕だより」第33号・34号
唐 橋	「からはしだより」特集号・第42号
吉祥院	「福祉だよりきずな」第49～54号
久 世	「福祉だより」第19号・20号

## (2) 各種地域福祉活動に対する助成金の交付

各学区社会福祉協議会の基本活動助成として、当該学区の賛助会費実績額の40%を助成しています。また、賛助会員募集活動事務費として、賛助会費実績額の10%を助成しています。

## 4. 高齢福祉分野の取り組み

### (1) 入浴サービス事業の実施

#### ① サービス利用状況

【実施日】水曜日（午後のみ）・金曜日

【年間実施日数】84.5日（月平均7日）

#### 【利用状況】

ア. 年間延べ利用者数 385人（男性141人、女性244人）

イ. 年間実利用者数 8人（男性3人、女性5人）

（単位：人）

	男女別延べ利用者		延べ利用者数 合計	実利用者数
	男性	女性		
4月	11	23	34	8
5月	14	21	35	8
6月	12	18	30	8
7月	10	17	27	7
8月	12	16	28	8
9月	13	13	26	8
10月	11	21	32	7
11月	9	21	30	8
12月	12	23	35	8
1月	12	23	35	8
2月	12	21	33	8
3月	13	27	40	8
合計	141	244	385	—

#### ② ボランティア（福祉推進員）活動状況（平成20年3月末日現在）

【ボランティア登録者】 62人（男性24名、女性38名）

【ボランティア実働数】 57人（男性20名、女性35名）

【年間延べ活動者数】 590人

## (2) 地域ケア会議への参画

地域包括支援センターが主催する「地域ケア会議」の開催に協力するとともに、事務局職員も構成メンバーとして参画した。

学 区	開 催 日
弘 道	平成20年4月4日(金)
塔 南	平成20年4月5日(土)
祥 栄	平成20年6月2日(月)
塔 南	平成20年6月30日(月)
東 和	平成20年7月7日(月)
上鳥羽	平成20年11月1日(土)
塔 南	平成20年11月1日(土)
山 王	平成20年27日(金)

## (3) 在宅介護者や介護当事者・家族の会等への支援

### ① 南区介護者の会「ちょっといっぷく会」への支援

介護者同士の仲間づくりを目的に結成された「ちょっといっぷく会」が開催する学習会や食事会への支援を行った。

#### 【主な活動】

日 時	場 所	活 動 内 容
4月15日(火)	梅小路公園 レストラン「ん」	・外出お花見会
6月24日(水)	南区社協 ボランティアセンター	・総会(前年度の活動報告及び会計報告) ・情報交換
11月11日(火)	特別養護老人ホーム ビハーラ十条	・ビハーラ十条見学会

【会員数】 24名 (現役会員11名、OB会員13名) (平成21年3月末日現在)

### ② 自主グループ「にこにこ会」への活動支援

旧来、保健所が実施していた機能訓練教室の参加者と家族が主体となり、ふれあいと交流を目的に組織された自主グループ「にこにこ会」の活動について、活動内容の企画・調整などの支援を行った。

なお、「にこにこ会」の活動には、ボランティアグループ「そよかせ会」も支援を行っている。

## 5. 障害福祉分野の取り組み

### (1) こころのふれあい交流サロン「ふれあいサロン “みなみ”」の運営

京都市から委託を受けたふれあいサロン “みなみ” 実行委員会と協働して、こころに悩みを持つ方と地域住民が互いにふれあい気軽に交流できるサロンの運営を行った。また、季節ごとの地域交流活動の実施や、地元の地域行事・南区こころの健康を考える会の活動へも参加した。

#### ① 利用実績

	開所 日数	当事者	家族	ボラン ティア	地域 住民	その他	合計	1日平均 利用者数
4月	21	85	0	0	161	25	271	12.9
5月	20	66	0	3	136	19	224	11.2
6月	21	83	0	0	161	36	280	13.3
7月	22	68	0	0	177	31	276	12.5
8月	16	49	0	0	110	13	172	10.8
9月	20	60	0	0	154	13	227	11.6
10月	20	68	0	0	182	29	279	14.0
11月	18	73	0	0	137	22	232	12.9
12月	18	79	0	0	169	22	270	15.0
1月	18	88	0	0	149	31	268	14.9
2月	19	82	0	0	160	21	263	13.8
3月	21	132	0	0	166	18	316	15.0
合計	234	933	0	3	1,862	280	3,078	13.2

#### ② 運営会議の開催

日時	場所	議題
11月26日(水) 午前11時～	南区社協ボラン ティアセンター	①平成19年度活動報告・利用実績について ②平成20年度活動計画及進捗状況について ③意見交換

#### ③ 地域交流活動の実施

開催日	内容	参加者数
4月10日(木)	お花見	約30名
7月27日(日)	地域ふれあい夏祭りへの模擬店参加 ※すぎなハウス出店への協力 (洛陽児童館・南老人福祉センター・洛南身障会館・ 洛南授産所共催行事に模擬店出店で参画)	サロン利用者 等の参加あり
10月 8日(火)	南区こころの健康を考える会「作品展・発表会」 での出張喫茶	スタッフ8名 の参加

11月6日(木)	バーベキュー大会	50名
2月15日(日)	吉祥院ふれあい餅つき交流のつどいへの参加 ※サロン利用者の参加あり	スタッフ4名 参加
2月26日(木)	豚汁大会	37名
5月16日(金) 6月20日(金) 8月22日(金) 9月19日(金) 11月21日(金) 12月19日(金) 1月16日(金) 3月13日(金)	園芸ボランティア“みどりクラブ”の協力による園芸活動の実施 (花壇の植え替えや植物を使ったクラフト作りなど)	各回約20～ 30名の参加

- ④ ふれあいサロン“みなみ”通信『南風～みなみかぜ～』の発行  
ふれあいサロンの広報と啓発を目的に通信を発行した。＜第29号の発行＞
- ⑤ 「こころのふれあい交流サロン運営懇談会」への参画  
市内11か所の「こころのふれあい交流サロン」同士の目的として運営懇談会に参画した。＜7月16日、11月12日、3月4日＞
- ⑥ 新たな居場所づくりに向けての取り組み  
京都市環境事業協会事務所の屋上緑化の取り組みに参加し、精神保健福祉活動を行う各種団体や関係機関等と連携し、こころの悩みを持つ方の新たな居場所作りに向けての準備を行った。

## (2) 精神障害者共同作業所「すぎなハウス」の運営支援

本会事務局の近隣にある、こころに悩みを持つ方や発達障害のある方の共同作業所「すぎなハウス」の運営に関しての助言指導・支援活動を行った。

## 6. 子育て支援・児童福祉分野の取り組み

### (1) 南区子ども問題連絡会や区役所、関係団体、施設との協働による子育て支援活動の企画・実施

#### ① 子育て支援ルーム「すくすくみなみ」の運営

南区子ども問題連絡会・南区役所との協働により運営を行った。日常的な運営については、子育て支援ボランティアグループ「Ma. Moon (マムーン)」があたった。

【開所日数】 26日 ※第1・3木曜日開所  
※2月より第2木曜日の午前中の開所を増やした

【利用者数】 647組 (大人/647人 子ども/675人)

【活動ボランティア数】 169人

#### ② 子育て支援ボランティアグループ「Ma. Moon (マムーン)」への支援

子育て支援ルーム「すくすくみなみ」の運営のための活動のコーディネート、情報交換の場となる定例会の開催、ボランティア研修会の開催等を行った。

定例懇談会	毎月第4火曜日 午後1時30分～ 於) 子育て支援ルーム「すくすくみなみ」
-------	------------------------------------------

#### ③ 子育てイベント「第6回親子みんなでつながろう！」の開催

子育ての親子同士のつながりづくり、子育て支援に関わる関係機関、施設やグループのつながりづくりを目的として開催した。

主 催	南区社会福祉協議会 南区子ども問題連絡会
日 時	平成21年2月22日(日) 午前10時30分～午後2時
場 所	南区役所ホール・子育て支援ルーム「すくすくみなみ」
内 容	①オープニング ひらひら人形劇場による人形劇 ②コーナーブース ゲームコーナー、絵本の読み語りやパネルシアター 子育て情報コーナー、工作コーナー、昔遊びコーナー 相談コーナー ③フィナーレ…つながり遊び
参加者数	主に区内在住の乳幼児親子 90組
後援・協力	南区役所、子育てサークルやんちゃあず、子育てサポート Ma. Moon (マ・ムーン)、京都南この本だいすきの会、ぴよぴよ文庫、でこぼこママ、南区老人クラブ連合会、NPO法人京都チャイルドトラスト、すぎなハウス

## (2) 子育てマップホームページ版の運営・管理

平成15年度開設した“子育てマップホームページ版”を引き続き運営・管理し、既存の市・区内の児童関係機関等の子育て支援情報や区内の子育てサークル活動、または公園情報、親子で参加できるイベント等の情報の更新など随時新しい情報の追加掲載を行った。

## (3) 子育て支援に関する情報の収集と発信

子育てMAP【改訂版】を用いて情報発信を行った。

# 7. 南区ボランティアセンター事業の実施

## (1) 南区社協ボランティアセンター（唐橋経田町）の運営

南区ボランティアグループ連絡会登録グループや当事者団体・関係団体等の活動拠点として定期的に貸し出しを行い、利用を促進するとともに、安定した活動ができるように支援を行った。

利用回数	計174回（午前45回、午後105回、夜間24回）
利用者数	2,470人（22団体）

## (2) 体験・研修事業

### ①子育て支援ボランティア養成講座の実施

### ②青少年の福祉体験事業（ユースアクション）の実施

青少年が自発的に参加し、福祉施設等での活動を体験することによって、社会の一員として福祉に対する理解を深め、人権を守ることや社会に参加すること、自らの生き方等について学ぶ場を提供することを目的として実施した。

なお、事業終了後に「ユースアクション2008報告書」を発行した。

【主催】 京都市社会福祉協議会

【期間】 7月22日（火）～8月8日（金）

【参加者】 参加総数17名

[中学生3名（女3名）・高校14名（男2名・女12名）]

【内容】

事前研修会	7月22日（火） 午後1時30分～ 3時30分 於）特別養護老人ホーム ビハーラ十条	◆活動前のオリエンテーションや体験先 施設の職員さんとの顔合わせ
-------	--------------------------------------------------------	-------------------------------------

各施設での 福祉体験	7月23日(水) ～8月7日(木)	◆体験先施設・団体 《障害者施設》 1施設 《高齢者施設》 2施設 《児童福祉施設》 5施設
事後研修会	8月8日(金) 午前10時～ 午前11時30分 於) 特別養護老人ホーム ム ビハーラ十条	◆体験のふり返し ◆グループディスカッション

### (3) ボランティア活動振興援助

#### ①ボランティアグループ等の活動育成と活動助成事業の実施

南区ボランティアグループ連絡会登録のボランティアグループに、「ボランティアグループ活動助成事業実施要綱」に基づき1団体につき2万円の活動助成を行った。

助成団体数	18団体
助成金額(合計)	36万円

#### ②ボランティア保険(福祉の保険)の普及

ボランティア入数	805人
ボランティア保険加入団体数	27団体
福祉行事保険加入件数	43件

※代理店での保険加入受付件数によるもの

#### ③ボランティア活動を支援する機材等の貸出

車イス・視聴覚機材等	75件
印刷機	48件

### (4) 災害時要配慮者支援及び災害ボランティアセンターの環境整備

#### ①唐橋学区にて研修会の実施

『安心安全のまちづくりを進めるために』

日時 平成21年2月27日(金) 午後7時30分～9時

参加 各団体役員(学区・町内)、町内会長、関係機関(区役所、消防署、区社協、西寺育成苑)

内容 基調報告(有限会社 コラボネット)

『地域で進める安心安全のまちづくりと防災活動』

報告 活動報告

『唐橋の防災活動について』（唐橋自主防災会、唐橋消防分団）

『歩もう会の取り組みについて』（唐橋障害者連合）

質疑・意見交換

②らくなん勉強会

『らくなん勉強会 講演会

どうしたらいいの？もしもの時の私たち—身体障害者偏—』

日時 平成21年3月25日（水）午後2時～5時

内容 講演 『災害から学ぶ災害時要援護者支援のあり方』

講師 八幡隆司氏

(5) 広報啓発事業

①ボランティア情報誌『かざぐるま30号』の発行

区民へのボランティア情報の提供とボランティアセンター事業の啓発等を目的に広報誌の発行を行った。（区内全世帯配布）

8. 地域福祉のネットワーク活動の推進

(1) 南区地域福祉推進委員会の共同運営

①「南区基本計画、京（みやこ）地域福祉推進プラン」の推進

ア、「南区地域福祉推進会議」の開催

日時	場所	内容
5月21日（水） 午前10時 ～11時30分	南区社協 ボランティアセンター	① 平成19年度事業報告について ② 平成20年度事業計画（案）について ③ 「京（みやこ）・地域福祉パイロット事業」の意見書について ④ 南区社協「第2期地域福祉活動計画」について ⑤ その他

イ、「地域福祉推進のためのシンポジウム」の開催

【日時】12月8日（月）午後2時～4時

【場所】京都テルサ 西館3階 第1会議室

【内容】「地域包括支援センターから見える、

南区の高齢者の福祉と暮らしの実態」

コーディネーター：叶 信治 氏（京都市東九条地域包括支援センター）

実践報告 「地域のつながりを活かしたネットワークづくり」

高木 善史 氏（唐橋地域包括支援センター 社会福祉士）

「こんな時頼りになる“地域包括支援センター”」

丸田 愛子 氏（南民生児童委員会高齢者福祉部会 弘道民協 会長）

「地域のネットワークと地域福祉権利擁護事業」

小林 洋介 氏（京都市南区社会福祉協議会 主事）

【参加者】約200名

#### ウ. 「安心安全のまちづくり」のための講演会の開催

学区	日時	場所	内容
唐 橋	2月27日（金） 午後7時30分 ～9時	西寺育成苑	・講演 「地域で進める安心安全のまちづくりと 防災活動」 ・唐橋学区の活動報告 「唐橋の防災活動について」 「歩もう会の取り組みについて」

## (2) 高齢者問題にかかわるネットワークの推進

### ① 「南区東九条における医療・福祉のネットワークを発展させる会」への参加

東九条地域の介護保険事業所、施設関係者で構成されるネットワーク組織に参画し、社会資源・サービス等の情報交換を行い日常的な関係づくりに努めた。

### ② 地域包括支援センターとの連携

「南区地域包括支援センター運営協議会」、「南区地域包括支援センター運営会議」「シルバーサポート会議」に参画し、地域ケア会議に関する情報交換等を行うとともに関係機関職員との日常的な関係づくりに努めた。

## (3) 子育て・児童問題にかかわるネットワーク活動の推進

### ① 「南区子ども問題連絡会」への参画

子どもの虐待の防止とよりよい支援など、南区における児童問題の解決を目指して組織された「南区子ども問題連絡会」に委員として参画し、連絡会、講演会等に参加した。また企画運営委員としても参画し、会の活動の企画・実施等を行った。

## (4) 障害者福祉にかかわるネットワーク活動の推進

### ① 「南区こころの健康を考える会」への参画

保健所と会の事務局を担当し精神保健福祉活動を推進した。

### ア. 「総会」の開催

日 時	場 所	内 容
6月26日(木) 午後1時30分～ 午後3時30分	南保健所 講堂	①平成19年度事業報告について ②平成20年度事業計画(案)について ③意見交換会

イ.「作品展」「発表会」「ほっこりコンサート」の開催

日 時	場 所	内 容
10月8日(水) 午後1時30分～ 午後3時30分	南区役所ホール	[第1部] 発表会 [第2部] 秋のほっこりコンサート ※ホールエントランス付近にて区内施設の 作品展示

ウ.「ボランティア・スタッフ研修会」の開催

日 時	場 所	内 容
2月19日(木) 午後2時～ 午後4時	南区社協ボラン ティアセンター	区内で活動されている精神保健に関する ボランティア・事業所スタッフなどを対象 とした学習会を開催

## 9. 福祉相談・権利擁護・生活福祉資金貸付事業

### (1) 地域福祉総合相談の推進

住民の方々や関係機関から寄せられる様々な相談に対して、問題の改善・解決に向けた情報提供や紹介、関係機関へのつなぎを行うなど相談機能の強化に努めた。

年間相談件数	191件
--------	------

### (2) 地域福祉権利擁護事業の推進

南区を担当地域として事業を推進し、生活支援員と連携しながら「福祉サービス利用援助」「日常的金銭管理サービス」「通帳・印鑑の預かりサービス」を実施した。

#### ①契約件数及び実利用者数の推移

実利用者数 (平成20年4月)	新規契約件数	解約件数	実利用者件数 (平成21年3月)
33	7	4	36

#### ②相談件数及び待機者数の推移

年間相談件数 1,765件

待機者数(平成20年4月)	待機者数(平成21年3月)
21	41

### ③生活支援員の確保

【登録生活支援員数】 29名（平成21年3月末日現在）

### ④生活支援員交流会の開催

【日時】 平成21年2月24日（火）午後1時半～午後3時半

【会場】 南区社協ボランティアセンター

【参加者】 生活支援員15名、専門機関職員2名

【内容】 現状報告、実践報告、グループに分かれての意見交流

## （3）生活福祉資金貸付事業に関する相談と事務

京都府社会福祉協議会が実施主体となっている生活福祉資金貸付事業について、貸付の相談窓口として貸付相談業務及び償還業務を行った。

### 【生活福祉資金相談・貸付状況】

資金の種類		貸付相談数 (面接)	申請数	貸付金額 (単位：円)
更生資金	生業費	1件	0件	—
	技能習得費	1件	0件	—
福祉資金	福祉費	11件	4件	973,000
	支度費	0件	0件	—
	障害者福祉用具購入費	1件	1件	380,000
	障害者自動車購入費	4件	0件	—
住宅資金		1件	0件	—
修学資金	修学費 (つなぎ・継続)	22件	19件	5,316,000 (継続申請貸付分含む)
	就学支度費	20件	16件	7,989,000
療養・介護 資金	療養費	2件	1件	50,000
	介護費	0件	0件	—
災害援護資金		2件	0件	—
長期生活支援資金		1件	0件	—
合計		66件	41件	14,708,000円

## 10. 広報・啓発活動

### (1) 広報活動

#### ① 広報紙「かざぐるま」の発行

[発行部数]

かざぐるま第30号(4月発行) 41,000部(全世帯配布)

かざぐるま(賛助会員募集特別号) 28,050部(全世帯配布)

#### ② 南区子育てマップ“ホームページ版”の運営・管理(再掲)

### (2) 啓発活動

#### ① 「第20回南区社会福祉大会」の開催

【日時】 平成20年10月24日(金) 午後3時～8時

【会場】 新都ホテル「陽明殿」

【参加者】 約250名

【顕彰】 南区社会福祉協議会会長表彰 (個人:43名、団体:1団体)  
南区社会福祉協議会会長特別表彰 (個人:16名、団体:0団体)  
南区社会福祉協議会会長感謝状 (個人:1名、団体:5団体)

#### ② 南区民ふれあいまつりへの参加

ちびっこ広場において区内児童館の協力を得て「子どもたちの工作コーナー」  
「竹馬・けん玉コーナー」を運営した。

【日時】 平成20年11月9日(日) 午前10時～午後3時

【場所】 東寺境内

#### ③ 「障害者週間」市民啓発事業(街頭キャンペーン)の実施

【日時】 平成19年12月1日(土) 午前10時～11時

【場所】 京都駅八条口 アバンティ前

【内容】 街頭での啓発物品(ティッシュとチラシ)の配布

【参加者】 学区社協役員、南区身体障害者団体連合会役員

## 11. 社会福祉に関する調査・研究、研修活動の推進

### (1) 第2期地域福祉活動計画の啓発・普及

第2期地域福祉活動計画が20年度よりスタートした。本計画を冊子にまとめ本会会員への配布や各種会議での説明、福祉大会での配布など、今後5カ年の活動方針の啓発、普及を行った。

## (2) 研修活動

### ①区社協役員研修会

開催日	研修名
6月30日(月)	市・区社協役員セミナー

### ②区社協職員研修会

開催日	研修名
4月21日・22日	平成20年度新任職員研修会
4月21日	メンタルヘルス研修
4月30日	平成20年度 第1回業務研修会 「市社協基本計画・地域福祉推進計画」説明会
5月21日・22日	平成20年度新任職員研修会
7月28日・29日	平成20年度 日常生活自立支援事業 専門員実践力強化研修会
7月29日	平成20年度 近畿地域福祉学会 第1回実行委員会
7月31日	平成20年度 第2回業務研修会 「小地域福祉活動支援調査研究」 コミュニティーワーク事例検討のすすめから
9月3日	南区介護支援専門員研修会
10月20日	生活福祉資金 京都市社協・貸付担当者研修会
11月2日・7日	倫理研修会
12月7日	近畿地域福祉学会 平成20年度大会
12月22日	地域福祉推進委員会研修会
1月29日・30日	平成20年度第2回業務研修会 「小地域調査研究・プログラムオフィサー研修」
3月5日	20年度 京都市・区災害ボランティアセ ンター関係機関職員合同研修会
3月19日	経理研修会

## 12. 福祉関係団体の地域福祉事業の支援

### (1) 当事者組織、福祉関係団体への地域福祉活動の振興

南区内の福祉関係団体の地域福祉活動振興を目的に共同募金を財源として活動助成を行った。  
(単位：円)

団体名	助成対象事業	助成額
南区老人クラブ連合会	健康増進と史跡探訪ウォーキング	35,000
	ダンスを通じて健康増進	35,000
	女性部による友愛活動と寄贈品の作成	30,000
南区身体障害者団体連合会	第52回福祉大会	90,000
	障害者週間啓発運動	10,000
京都手をつなぐ育成会南支部	会員親子一泊研修会	70,000
南区母子寡婦福祉会	京都市母子寡婦福祉大会	10,000
南区遺族会	高齢者遺族の慰問	10,000
南少年補導委員会	有害環境浄化活動	20,000
	夜間の街頭補導パトロールと危険箇所点検活動	10,000
保護司会	第58回社会を明るくする運動	50,000
南区交通安全推進連合会	新入学児童等交通安全啓発	20,000
	南区高齢者交通安全大会	40,000
南献血推進実行委員会	献血思想の普及啓発と献血推進運動	50,000
合計		480,000

## 13. 地域福祉施設の運営協力と機能強化

### (1) 京都市南老人福祉センターの運営協力

南老人福祉センターの運営に協力するとともに、近隣施設（洛南身体障害者福祉会館・洛南障害者授産所・洛陽児童館）や地域団体（学区社協・民協・PTA・子育てサークル等）との協働により、地域住民やボランティア等の交流・親睦を目的に「地域ふれあい夏祭り」を開催した。